

2025-26年度 RI会長のメッセージ



2025-26年度 RI会長
フランチェスコ・アレツツォ

例会 毎週木曜日12:30
例会場 煌蘭 ダイスビル6F
TEL: 044-245-0018

事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F
TEL: 044-200-9249 FAX: 044-200-9252

E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp

Rotary



川崎マリンロータリークラブ



会長
松下和喜



副会長
石田 生



幹事
林 伸彦

- ★司会 小松崎 彩子 会員
- ★点鐘 松下 和喜 会長
- ★ロータリーソング「国家 君が代」「奉仕の理想」♪
指揮者: 中條 藝立 会員 ピアノ: 野口 四郎 会員

ビジター紹介

親睦活動委員会
森山 宏之 委員長



川崎幸ロータリークラブ
村石 昌大 様



川崎幸ロータリークラブ
鈴木 文代 様

出席報告

出席担当委員
望月 幹仁 委員

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	マーク アップ	修正 出席率
35	32	26	6	81.25	4	93.75
(備考)						

会長報告

松下 和喜 会長

- 10月3日(金)地区ロータリー財団セミナー開催
山崎会長エレクトと参加。
- 10月5日(日)インターアクトオータムミーティング開催
林幹事、山崎会長エレクト、鈴木会員が参加。
- 10月6日(月)地区大会記念「ポリオ根絶チャリティーゴルフ大会」が相模カンツリー倶楽部にて開催
当クラブより石田副会長、山崎会長エレクトが参加。
- 「川崎マリンロータリークラブ旗争奪 第18回川崎区
学童軟式野球大会 新人戦」が10月26日より開催
閉会式は地区大会と同日となる。
- 11月7日(金)8日(土)地区大会開催

幹事報告

林 伸彦 幹事

- 【訃報】高山会員のご尊父様ご逝去
ここに謹んでお悔やみを申し上げます
- 来週9日の「クラブフォーラム」開催に向けてファイヤー
サイドミーティングを開催
2日18時30分～@とんかつ和富
3日18時30分～@ことぶき寿司
- 次回からの予定
○ 9日 クラブフォーラム
○ 16日 定款細則による祝日週のため休会
○ 20日 3クラブ合同夜間例会
点鐘:18時30分 場所:川崎日航ホテル

委員会報告

奉仕プロジェクト委員会 峰委員長

「米一合」運動への御協力ありがとうございます。
おかげ様で本日も沢山のお米を届けることができます。
今後共ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

米山カウンセラー 三野会員

9月28日(日)「秋季米山交流バス旅行」に奨学生の
ウルミラさん、増田(敏)会員、前奨学生のトゥアンさんと
参加してきました。渋滞ばかりで疲れしました。
行程:ホテルニューグランド→清水港→久能山東照宮
→日本平お茶館→ホテルニューグランド



親睦活動委員会 森山委員長

8月、9月、10月のお誕生日会！！

8月 2日内田会員 3日望月会員 三野会員
14日石田会員 19日宮本会員
21日轟会員 25日小枝会員
9月 14日林会員 22日鈴木会員
10月 26日山崎会員



ロータリー希望の風奨学金チャリティーコンサートのお知らせ

東日本大震災により災害遺児となった子どもたちの
進学を支援する「ロータリー希望の風奨学金」への理
解と支援を目的としています。ロータリー財団奨学金
学友委員会、米山記念奨学委員会の御協力のもと
多彩な出演者による心に響く演奏会を企画しており
ます。
音楽がもたらす癒しと感動のひとときを皆様とともに
共有できたら幸いです。
日時:2025年10月28日(火)17時開演 16時30分開場
会場:はまぎんホール ヴェアマーレ
料金:¥5,000/人*チャリティー費を含む
お申込みされる方は事務局までご連絡ください。

★川崎幸ロータリークラブ 村石昌大 様 鈴木文代 様
来年度の会長と国際奉仕委員長で勉強させていただきに参りました。松下会長、石田副会長、林幹事、クラブ運営お疲れ様でございます。

- ◆西尾会員
9月17日山崎さんと一緒に米原ゴルフクラブにて
14番125ヤード9番アイアンでホールインワンを出しました。
- ◆野口会員
「米一合運動」本日も皆様の善意の気持ちが集まっています。
ありがとうございます。
- ◆小山会員
増田敏雄会員、米山事業を解り易く、御教示下さい。
- ◆鈴木会員
川崎幸ロータリークラブ村石様、鈴木様、ようこそマリーンへ。
例会をお楽しみください。
- ◆内田会員
忙しい限りです。よろしくお願ひします。
- ◆増田(洋)会員
昨日の内定式に21名の若人が集いました。
- ◆山崎会員
瀧口さん、お久しぶり、待っていましたよ。
ピアノ生演奏宜しくお願いします。
本日のファイヤーサイドミーティング参加の皆様よろしくお願ひ
致します。
- ◆峰会員
今月も長野上田の田んぼに行って来ます。
いよいよ脱穀作業です。
- ◆本間会員
早くも10月ですね。
久々の出席ですが楽しみに卓話を拝聴いたします。
- ◆三役(松下会長・石田副会長・林幹事)
鈴木様、村石様ようこそ。
増田さん本日はよろしくお願ひします。

本日のニコニコ

24,000円

累計金額

230,000円

会 員 卓 話



増田 敏雄 会員

『米山記念奨学事業を通じて
ロータリーライフを
エンジョイしましょう』

- ・職業 電装工事・スポーツ施設運営 ・入会 2002年8月1日
- ・クラブ幹事 2007-08 ・クラブ会長 (22代)2014-15
- 2016-18、2020-21 地区ロータリー米山記念奨学委員
- 2019-20 地区大会幹事・クラブ奉仕/戦略計画担当地区副幹事
- 2021-22 第1グループ ガバナー補佐
- 2022-24 地区ロータリー米山記念奨学会 米山学友副委員長
- 2024-25 地区ロータリー米山記念奨学会 米山学友委員長
- 2025-26 地区ロータリー米山記念奨学会 米山増進副委員長
- ロータリー財団認証
- ・「ポールハリスソサエティ」2018-21
- ・「財団の友」2005-20
- ・「ロータリー財団・年次寄付」2015-20
- ・「ポールハリスフェロー」PHF+6(2020)
- ・「会長賞」2016 ・「ベネファクター」(2010)
- ・「新会員の推薦」3名 ・米山メジャードナー

米山記念奨学事業とは

ロータリー米山記念奨学事業は、34地区合同事業であり、ロータリー財団事業と並び日本のロータリアンにとって大切な事業です。米山奨学事業は米山梅吉氏が作ったものではありません。1946年に日本のロータリーの父、米山梅吉氏逝去。1949年に日本のロータリークラブがRIに復帰。1952年に、東京ロータリークラブの吉澤丈作氏が「日本と世界の平和・国際理解と親善」の為に、日本人留学生に対する支援制度を発表し、タイから第一号留学生ソムチャードさんが来日しました。その重要性が全地区に理解され1957年に日本全地区の共同事業となりました。

全てのロータリアンから年間5,000円の普通寄付を頂くことで、文科省から公益財団法人の認可を頂いています。

地区米山記念増進委員会は、全クラブに奨学生を配属することを目標に、事業への理解を深める活動をしています。

第2590地区のロータリアンは、地域内対象学校・学生の多いこともあり、特に個人寄付に関しては、非常に高い実績をお持ちです。昨年も、その前々年も全国1位となっています。とはいえ残念ながら地区会員数の減少により、人数割当に50%の影響を持つ寄付金総額が伸びず、ここ10年間の配属数は横ばいの状況です。

一時60%の影響力だった個人寄付割合は現在30%となっています。米山奨学事業は、日本最大の奨学事業となっており2025年度の採用奨学生は964名、73年間の累計は24,830名となっています。大学生に月10万円、大学院生には月14万円を、返済の義務なく支給しています。またお世話クラブとカウンセラー制度により、お金だけでなく、物心両面のサポートを行い、奨学生との絆を作り上げる素晴らしい制度です。当初は日本独自の制度でしたが、奨学生が2万人を超えた後に、RIもその優れた実績を無視できず、彼らをロータリー奨学生として認定いたしました。

米山学友と共にロータリーライフを楽しみましょう

一番はお世話して頂いている奨学生を、カウンセラー任せではなく、クラブ全体で支援し、絆を深めて頂きたいと思います。とはいえ学業が最優先なので、支障のないようにご配慮頂きながら、奨学期間が終わった後も、交流を保って頂けることが理想です。地区内クラブでの成功例です。

横浜鶴見北ロータリークラブさんでは、奨学生の出身国へのツアーを企画し、ロータリアンも楽しみながら奨学生に現地サポートをお願いしつつ彼らを招待する旅行を実践されています。そのため奨学期間が終わった後も、奨学生との絆が深く、米山学友会に対して貢献されている、理事や学友会長を多数輩出しております。

どの地区の学友会も、多くの学友と熱心なロータリアンにより、盛大に学友総会を行っています。

米山学友が中心となって作ったロータリークラブには、東京米山学友愛ロータリークラブ・東京米山ロータリーEクラブ・埼玉大空ロータリークラブ・愛知友愛ロータリークラブ・信州友愛ロータリークラブなどがあり、ロータリアンとなった奨学生や経済的に成功された、学友などが、学友会を盛り上げています。中でも最も成功している学友会が関西学友会です。歴代学友会長や多くの理事が、運営を支え盛り上げています。数名の奨学生毎に学友会理事がメンターを務め相談に乗ります。

また、多くの学友が創業し、仲間の学友・ロータリアンと連携してビジネスの発展、成功を目指します。40周年の記念式典では、会社のブースを設け、事業内容の発表なども行っていました。また遠方からのお客様に対するエクスクーションを企画して下さり、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

世界に広がる米山学友会

現在、日本国内には33、海外では10の学友会が出来ています。1番新しい学友会はベトナム南学友会です。この国は、社会主義の国なので、ロータリークラブはありませんが、日本のロータリークラブから支援を受けながら、様々な奉仕活動を実践されていました。当地区からは、横浜鶴見北ロータリークラブさんが支援をされ、会員有志が元クラブ奨学生のアテンドで旅行に参加し、簡会長が壇上で表彰を受けられました。

また米山記念奨学会若林理事長ご夫妻を始め理事の皆さん、峯純子事務局長、各国の学友会長が参加されました。

海外各地の学友会も、現地や他国のロータリークラブと協力して、様々な奉仕活動の実践パートナーとして活躍しています。2024年7月「モンゴル学友会10周年記念式典」では、創立会長のジャンチブカルバドラッハさんとロブサンジャムツさんが国会議員となったとの報告がありました。ジャンチブさんは、山形北ロータリークラブでお世話になりました。帰国後学校を作りたいという気持ちで山形のロータリアンが「柱一本運動」という形で支え、継続的な支援が立派な学校の設立となりました。当初は、日本式の高等専門学校としてスタートし、現在は幼稚園・小学校・中学校・高等学校・工科大学と、モンゴルでも有数な教育機関「新モンゴル学園」を完成させ、更なる成長を目指しています。